

# 全国雪対策連絡協議会

## 1. 定期総会

雪センターが事務局となっている全国雪対策連絡協議会には、13の道県別の対策協議会があり、全国213の市町村会員で成り立っています。会員相互の情報交換・意見交換を経て出された意見・要望は、雪センターが集約し、関係機関と調整を行っております。毎年7月の全国雪対策連絡協議会で要望書が決議され、これを以って関係機関に要望活動を行っております。こうした活動の成果が予算措置や新たな施策・制度の創設となって現れています。

平成27年度の第19回定期総会は、7月24日に砂防会館にて開催されました。

来賓として国土交通省山田技術審議官の御挨拶の後、国土交通省の幹部から、会員の活動に不可欠な情報の御提供・御説明を頂きました。

議事では、事業計画、収支予算、役員の変更等の議案を承認頂いた後、要望書が決議されました。

## 2. 平成27年度7月

### 要望活動

総会後、市町村長方も交えた大要望団による要望活動に移りました。213市町村の要望を結集した要望活動という事で、要望先では特段の御配慮を頂き、国土交通省技監、関係局長、課長等に直接面談して要望内容を説明し御理解を頂きました。

要望書の内容及び要望活動の状況写真を掲載しております。

情報提供いただいた国土交通省幹部

総合政策局公共事業企画調整課事業総括調整官

国土政策局地方振興課長

水管理・国土保全局砂防部保全課長

道路局国道・防災課道路防災対策室長

## 全国雪対策連絡協議会 要望活動参加者

平成27年7月24日

|     |       |              |     |    |
|-----|-------|--------------|-----|----|
| 北海道 | 倶知安町長 |              | 西江  | 栄二 |
|     | 蘭越町   | 建設課長         | 淀谷  | 融  |
|     | 小樽市   | 総務部 東京事務所長   | 大門  | 義雄 |
|     | 赤井川村長 |              | 赤松  | 宏  |
|     | 函館市   | 土木部長         | 齋藤  | 章生 |
|     | 江別市   | 土木事務所長       | 合田  | 昌之 |
| 青森県 | 青森市長  |              | 鹿内  | 博  |
| 岩手県 | 盛岡市   | 建設部次長        | 小西  | 士  |
|     | 八幡平市  | 産業建設部長       | 小山田 | 巧  |
|     | 花巻市   | 建設部 道路課長     | 高橋  | 雄光 |
| 宮城県 | 蔵王町   | 建設課 参事兼課長補佐  | 伊藤  | 実  |
| 秋田県 | 秋田市長  |              | 穂積  | 志  |
|     | 秋田市   | 建設部長         | 小野  | 智  |
|     | 鹿角市長  |              | 児玉  | 一  |
| 山形県 | 新庄市   | 副市長          | 伊藤  | 元昭 |
|     | 米沢市   | 建設部長         | 宍戸  | 義宣 |
| 福島県 | 会津若松市 | 建設部長         | 浅川  | 和洋 |
|     | 下郷町長  |              | 星   | 學  |
|     | 福島市   | 建設部長         | 鈴木  | 信良 |
|     | 猪苗代町長 |              | 前後  | 公  |
|     | 金山町   | 副町長          | 山内  | 建史 |
|     | 西郷村長  |              | 佐藤  | 正博 |
| 長野県 | 飯山市   | 建設水道部長       | 山室  | 茂孝 |
| 新潟県 | 長岡市   | 土木部道路管理課課長補佐 | 佐藤  | 克子 |
|     | 十日町市  | 建設部長         | 東   | 佑亮 |
| 富山県 | 南砺市   | 建設部長         | 大西  | 毅彦 |
| 石川県 | 金沢市   | 道庁管理課 課長補佐   | 岡崎  | 俊樹 |
| 岐阜県 | 高山市   | 基盤整備部 維持課長   | 野中  | 偉伸 |
| 福井県 | 大野市   | 産経建設部 建設整備課長 | 金松  | 健一 |
|     | 勝山市長  |              | 山岸  | 正裕 |
|     | 福井市   | 建設部道路課 副課長   | 龍崎  | 俊和 |

(31名)

# 要望書提出先

平成27年7月24日

## 国土交通省

国土交通大臣 太田 昭宏  
 国土交通副大臣 北川 イッセイ  
 国土交通副大臣 西村 明宏  
 国土交通大臣政務官 うえの 賢一郎  
 国土交通大臣政務官 鈴木 馨祐  
 国土交通大臣政務官 青木 一彦  
 国土交通事務次官 本田 勝  
 技 監 徳山 日出男  
 国土交通審議官 佐々木 基  
 国土交通審議官 石井 喜三郎  
 国土交通審議官 武藤 浩

### 大臣官房

大臣官房長 西脇 隆俊  
 技術審議官 山田 邦博  
 技術調査課長 田村 秀夫

### 総合政策局

局 長 瀧口 敬二  
 次 長 奈良平 博史  
 官房技術参事官 中神 陽一  
 公共事業企画調整課長 山内 正彦  
 公共事業企画調整課事業総括調整官 佐藤 寿延

公共事業企画調整課施工安全室長 岩見 吉輝

### 国土政策局

局 長 本 東 信  
 官房審議官 舘 逸 志  
 地方振興課長 織田村 達

### 都市局

局 長 小関 正彦  
 官房技術審議官 清水 喜代志  
 まちづくり推進課長 天河 宏文  
 街路交通施設課長 神田 昌幸

## 水管理・国土保全局

局長 池内 幸司  
 次長 加藤 久喜  
 河川計画課長 塚原 浩一  
 治水課長 大西 亘  
 防災課長 平井 秀樹  
 災害対策室長 内藤 正彦  
 下水道部長 塩路 勝久  
 下水道事業課長 増田 隆司  
 流域管理官 加藤 裕之  
 砂防部長 大野 宏之  
 砂防計画課長 西山 幸治  
 保全課長 栗原 淳一

### 道路局

局長 深澤 淳志  
 次長 黒田 憲司  
 官房審議官 佐南谷 英龍  
 総務課長 石塚 孝  
 企画課長 石川 雄一  
 国道・防災課長 茅野 牧夫  
 道路防災対策室長 吉田 敏晴  
 環境安全課長 池田 豊人

### 住宅局

局長 橋本 公博  
 住宅総合整備課長 眞鍋 純  
 安心居住推進課長 中田 裕人  
 住宅総合整備課住環境整備室長 北 真夫

### 北海道局

局長 澤田 和宏  
 総務課長 田尻 直人  
 予算課長 山西 雅一郎  
 地政課長 難波江 完三  
 水政課長 鎌田 照章  
 参事官 桜田 昌之

平成27年7月 要望書

## 積雪寒冷特別地域における諸対策の推進に関する要望書

国土の約6割、人口の約2割を占める積雪寒冷地域は、雪によって社会・経済活動に大きな支障が生じている。また近年は、降雪が特定地域・時期に集中して豪雪となり、大きな障害が生じている。

地域間の交流・連携が拡大し、社会・経済も著しく変化する中であって、少子化・高齢化が急速に進展しており、こうした状況の変化に対応し、雪に強い快適で安全な雪国の生活を確保し、地域づくりを進めるためには、各施策が、総合的・効率的・恒常的に推進される必要がある。

全国雪対策連絡協議会は、本日第19回定期総会において、213の会員市町村が総力を結集し協力して雪対策に取り組むことを表明するとともに、決議した次の事項を要望する。

### 道路予算の確保

冬期道路交通の安全を確保するため、「積雪寒冷特別地域道路交通確保五箇年計画」を着実に実施し、雪寒指定道路の延伸に対応できるよう必要な道路予算を確保し、除雪事業、防雪事業及び凍雪害防止事業等を計画的かつ強力に推進すること。また、地域の実情に応じて、道路ネットワーク上重要な路線は、交通量に関係なく雪寒道路に指定できるよう基準を緩和すること。

### 雪寒道路事業の計画的推進

雪寒道路事業(除雪事業、防雪事業、凍雪害防止事業、除雪機械整備事業など)の計画的推進を図るため、社会資本整備総合交付金の必要額を確保すること。

### 豪雪地帯対策特別措置法による対策の推進

「豪雪地帯対策特別措置法」の特例措置に基づき特別豪雪地帯における市町村道の整備等を促進すること。また、同法に記載された除排雪体制の整備、空家に係る除排雪等の管理の確保及び雪冷熱エネルギーの活用促進の施策に取り組むこと。

### 雪に強い地域づくり、街づくり

道路と河川・下水道等が一体となった雪に強い地域づくり、街づくりの実現を図ること。冬期間においても安全で快適な活動を確保できるようコンパクトな街づくりに対する支援を推進すること。

### 連携による除排雪事業の推進

生活道路、狭隘道路の除排雪事業における住民やボランティア団体による自主的雪処理活動を支援する体制を整備すること。

国・県・市町村が連携し一体となって除排雪活動に取り組めるよう、連絡調整体制、応援派遣体制の確立・強化を図ること。

雪堆積場の確保については、関係機関が協力を図る体制をとると共に、降雪状況に応じて、河川敷の雪捨て場としての活用について、関係自治体との協議に迅速に対応すること。

### 豪雪への対応策

豪雪時には、臨時特例措置等により道路除雪費に対して、財政支援を確実に実施すること。

豪雪に対しては、広域的に連携した支援の仕組みや体制確保等のための施策を推進すること。

局地的な異常豪雪に対しては、緊急に安全確保のための施策を推進すること。

### 除排雪の担い手の確保と育成

除排雪の担い手である事業者の確保と育成を図る施策を推進すること。

除排雪機械の保有や貸し出しを支援し、除排雪体制を整備する施策を推進すること。

### 雪崩等の災害対策の推進

雪崩対策施設や砂防堰堤の整備を強力に推進すると共に、雪崩危険個所の周知を図ること。

地震、水害、土砂等による災害に対しては早期復旧支援体制の確立と被災地に対する支援の継続を推進すること。

**克雪住宅の普及促進と空き家対策**

雪国の特性に応じた克雪住宅の普及促進、支援等(融雪屋根・落雪屋根等の新設・改築の支援)を強力に推進すること。  
雪により倒壊した空家及び倒壊の恐れのある空家の除去に対する支援を推進すること。

**高齢化社会への対応**

高齢化社会に対応した冬期の道路交通確保及び高齢者、身体障害者の冬期の交通安全性を確保する冬期バリアフリーを強力に推進すること。  
高齢者の除排雪作業の負担軽減のための除排雪体制の整備、技術開発を促進すること。

**雪対策のための施設整備**

冬期の生活環境の改善を図るため、雪対策ダム事業、消流雪用水導入事業及び除排雪や流雪に寄与する砂防事業等を強力に推進すること。  
老朽化した消融雪施設更新事業の支援の充実を図ること。

**技術開発の推進**

除排雪、消融雪におけるコストの縮減と環境改善のため、自然エネルギーの活用等による新たな技術の開発を推進すること。  
雪害対策の実施のための雪氷防災の調査研究を推進すること。  
雪国の地域活性化対策のための利雪技術等の研究開発の積極的推進を図ること。

**情報システムの整備**

雪に関係する気象、道路情報等に係る総合的な情報システムの構築、情報通信体系の整備を促進すること。  
異常気象による局地的な降雪が頻繁に発生しており、地区により降雪量に大きな差異があることから、的確に状況を把握し迅速に対応するため、地域気象観測システム観測点を増設すること。

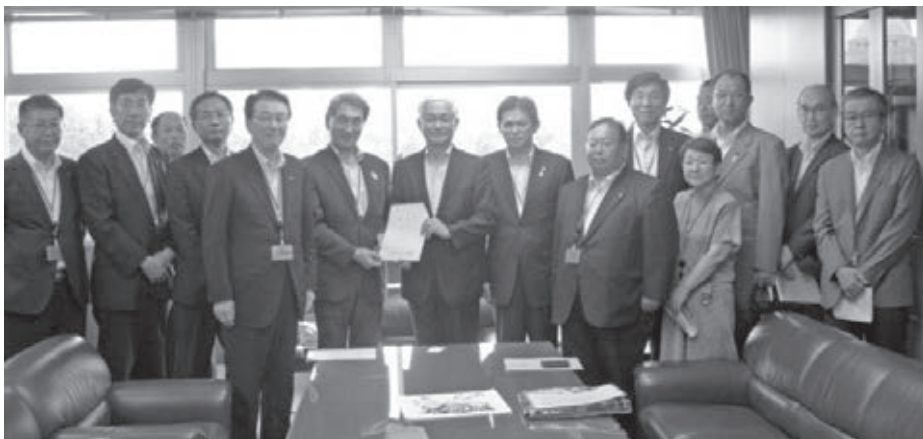
平成 27 年 7 月 24 日

**全 国 雪 対 策 連 絡 協 議 会**

|       |           |         |
|-------|-----------|---------|
| 会 長   | 青森県青森市長   | 鹿 内 博   |
| 副 会 長 | 北海道函館市長   | 工 藤 壽 樹 |
| 副 会 長 | 新潟県長岡市長   | 森 民 夫   |
| 副 会 長 | 岐阜県高山市長   | 國 島 芳 明 |
| 理 事   | 北海道江別市長   | 三 好 昇   |
| 理 事   | 岩手県盛岡市長   | 谷 藤 裕 明 |
| 理 事   | 秋田県秋田市長   | 穂 積 志   |
| 理 事   | 福島県会津若松市長 | 室 井 照 平 |
| 理 事   | 富山県南砺市長   | 田 中 幹 夫 |
| 理 事   | 石川県金沢市長   | 山 野 之 義 |
| 理 事   | 福井県大野市長   | 岡 田 高 大 |
| 監 事   | 山形県新庄市長   | 山 尾 順 紀 |
| 監 事   | 長野県飯山市長   | 足 立 正 則 |



## 要望活動の記録



国土交通省 徳山技監



大臣官房 山田技術審議官



国土政策局 本東局長



都市局 小関局長



水管理・国土保全局 池内局長



水管理・国土保全局 砂防部 大野部長



道路局 深澤局長



住宅局 橋本局長



北海道局 澤田局長